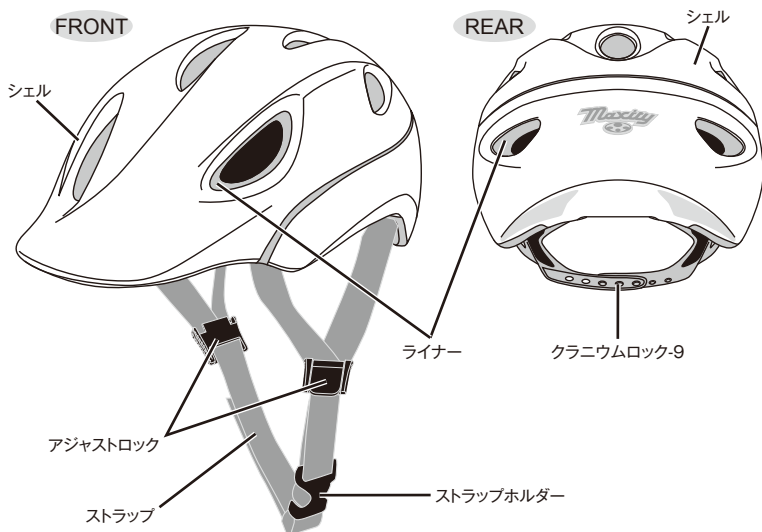
2011年02月版

MAXITY（マキシティ）・取扱説明書

保存用

ご使用になる前に

この取扱説明書は、ご使用になる前に
必ずお読みください。また、お読みの後は、
保管してくださいますようお願いいたします。

MAXITY マキシティ 部位名称ともくじ

● ご使用になる前に

● 警告

1 ストラップホルダーの取扱方法

2 ストラップおよびアジャストロックの調整

3 クラニウムロック-9の調整

4 A.Iネットの交換方法

5 正しい位置でヘルメットを装着する

ご使用になる前に

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書は、ヘルメットの正しい取扱方法について説明しております。
ご使用前には必ず最後までこの説明書をお読みいただき、お読みの後は、当説明書を大切に保管していただきますよう、お願いいたします。
ヘルメットは、いかなる事故にも絶対という訳ではなく、万一の際に危険の度合いを減らす装備の一つで、安全の一要素としてご理解のうえご使用ください。
安全快適なバイシクルライフを楽しむためにも、以下の注意事項をよくご理解いただきますようお願いいたします。

⚠ 警 告

●このヘルメットは**「自転車専用」**ですのでそれ以外には絶対に使用しないでください。
●国で定められている交通規則に必ず従ってください。

1 ストラップホルダーの取扱方法

ストラップホルダーは、あなたの頭にしっかりヘルメットを固定するための、重要な装置です。
ストラップの両先端に付いている「ストラップホルダー」を確実にとめましょう。

⚠ 警 告:

●ストラップは正しくしっかり締めてください。
締めないままの走行は、万一転倒した際に大変危険ですので、絶対におやめください。
●ストラップホルダーは、必ずホルダーの最後まで(カチッと音がするまで)きっちり押し込んでください。押し込みが不完全ですと、万一転倒した際にストラップホルダーが外れてしまい、大変危険です。

2 ストラップおよびアジャストロックの調整

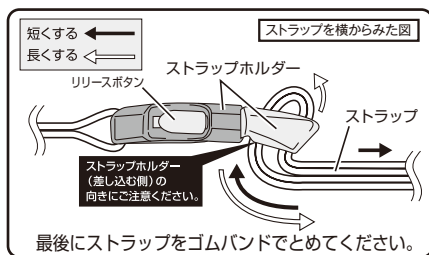
ご使用前に必ず試着しましょう!

ストラップの長さなど、あなたの頭にぴったりフィットするよう必ず調整しましょう。ストラップの長さは、ストラップホルダーを締めたとき、指が2～3本入る程度が一般的です。

ご使用前に必ず試着を行い、「ストラップ」の長さや「アジャストロック」のロック位置、もしくは、「クラニウムロック-9」の締め具合を適度に調整し、あなたの頭にぴったりフィットするようにしてください。

※「クラニウムロック-9」の調整については**「3クラニウムロック-9の調整」**を参照。

ストラップの長さ調整

最後にストラップをゴムバンドでとめてください。

⚠警 告:

●ストラップは、左記以外の通し方をすると、ストラップ自体が滑り固定出来ずに抜けてしまい、ヘルメットが脱げてしまうおそれがありますので、正確に通してください。

●ストラップホルダー（差し込む側＜赤い方＞）の表裏を間違えると、ストラップがゆるんで固定が出来なくなりますので、もしストラップホルダーを完全にストラップより取り外した場合は、取り付ける際、ストラップホルダーの方向にご注意ください。

アジャストロックの調整

ストラップホルダーをとめ、しっかり顔の側面に合うように「アジャストロック」の高さを調整します。ヘルメットをかぶり、ストラップのⒶの部分がすっきり納まっているか確認し、耳の部分が緩いまたは、キツい場合、「アジャストロック」を移動させて高さを調整します。

●アジャストロックの移動方法

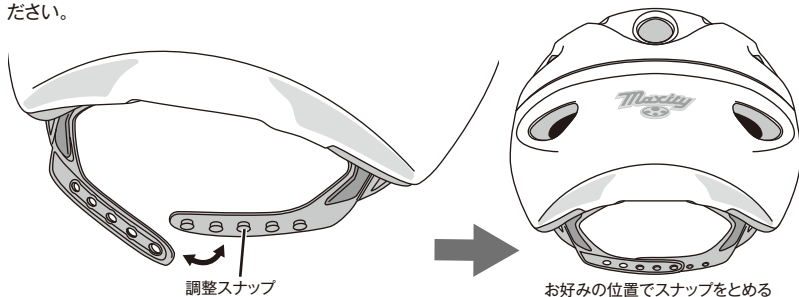
①アジャストロックのカバーを矢印の方向に開きます。

②アジャストロックを正しい高さに調整します。

③高さが決まったら、アジャストロックのカバーを元の通りに閉じたら完了です。

ご注意: アジャストロックの調整後は、必ずしっかりロックをしてください。ロックされていないまま使用すると、ストラップの位置が正しく保てない場合があります。

3 「クラニウムロック-9」の調整

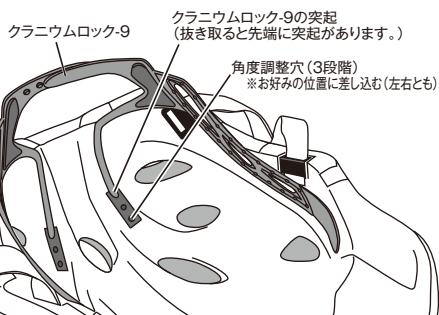
「クラニウムロック-9」は、ヘルメットのズレやブレを抑えるために、ヘルメット後頭部に装備されたロック機構の事です。あなたの頭にしっかりホールドするように、クラニウムロック-9を調整しましょう。クラニウムロック-9の調整スナップをご自分の後頭部のサイズや用途に合わせて、ロック位置を調整してください。

ご注意: スナップを取り外す際は、スナップの根元付近をしっかり持って取り外してください。スナップが破損する恐れがあります。

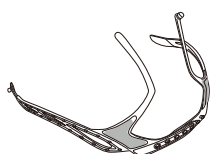
「クラニウムロック-9」の角度調整

「クラニウムロック-9」は、3段階でお好みの角度での取付が可能ですので、よりジャストフィットさせることが出来ます。

<クラニウムロック-9の角度を変える>

まずヘルメットを裏返し、クラニウムロック-9の突起を本体の取付穴より取り外してから、お好みの「角度調整穴」に再度強く押し込んで取り付けます。

※この際、突起を取り付ける「角度調整穴」の位置は、左右同じ位置にしてください。

ご注意: クラニウムロック-9の取付位置を調整する際は、取付部の根元付近をしっかり持ってゆっくり外してください。無理な力で取り外すと、クラニウムロック-9や取付部品が破損するおそれがあります。

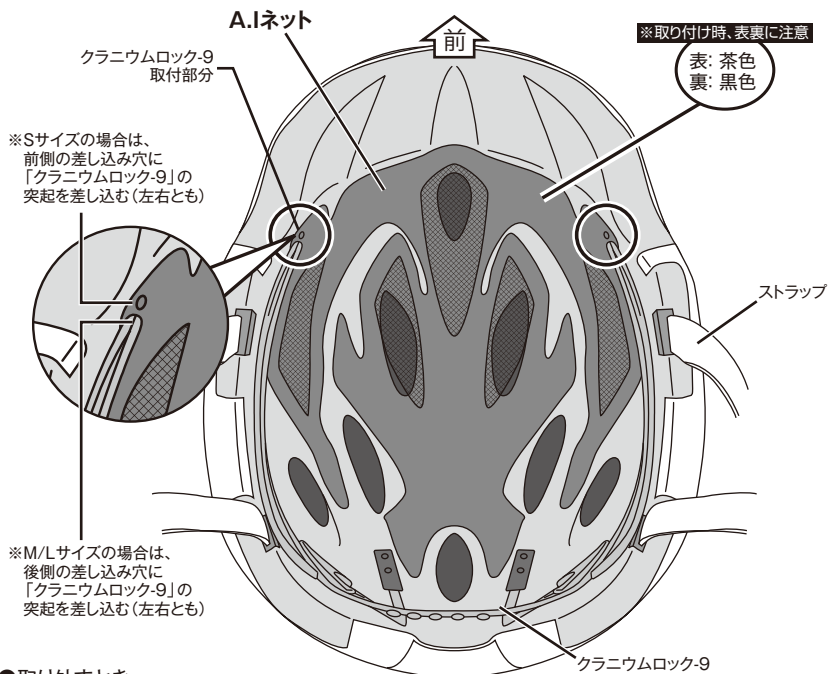
「別売・クラニウムロック-9」について

別売・クラニウムロック-9

「クラニウムロック-9」は、補修用としてもご用意しております。

補修用・クラニウムロック-9	￥1,260 (本体価格:￥1,200)

ご注意:

「クラニウムロック-9」をはじめ、OGK KABUTOのアジャスター各種は、各モデルの専用設計となっております。補修用をお買い求めの際には、ご使用のヘルメットに適合した、部品をお買い求めください。

4 A.Iネット（*Anti Insect Net*）の交換方法

●取り外すとき

上図の○印部分にある「クラニウムロック-9」の取付部分を手前に引っ張って取り外し、「A.Iネット」をゆっくり取り外すと、取り外し完了です。

●取り付けるとき

①まず上図のように「A.Iネット」をヘルメット内部にあるマジックテープにしっかり押しつけて取り付けます。

②クラニウムロック-9の前側の突起を「A.Iネット」にある差し込み穴とヘルメット本体内側にある差し込み穴を合わせ、そこへ確実に押し込んでください。

ご注意:

●クラニウムロック-9を取り外す際は、必ず取付部の根元付近を持って外してください。
無理に引っ張ると、クラニウムロック-9の部品が破損するおそれがあります。

●A.Iネットを取り外す際は、A.Iネットをゆっくり引っ張ってください。
無理に取り外すと、A.Iネットの破損やマジックテープの脱落の原因となります。

●A.Iネットを取り付ける際、上図通りに正確に取り付けてください。･シワになったままのご使用は、装着感を損ねる原因となりますので、正しく取り付けてください。

※（別売）「MAXITY･補修用パッド」については、次項をご覧ください。

内装（A.Iネット・インナー）パッドのお手入れについて

汗などで汚れた内装は、取り外して洗うことができますので、定期的にお手入れする事で内装を清潔に保てます。内装を洗う場合は、水もしくはぬるま湯（35℃以下）にごく少量の洗髪用シャンプーもしくは家庭用中性洗濯洗剤を入れ、やさしく手もみ洗いを行ってからよくすすいでください。洗い終わったら、乾いた布なので水気をやさしく取り除き、直射日光の当たらない風通しのよい場所で陰干しを行ってください。

（別売）「MAXITY・補修用パッド」について

ワンポイント
アドバイス

インナーパッドは消耗品です!

つね日ごろより使用されているヘルメット内部のA.Iネットは、消耗品です。傷んだA.Iネットをそのまま、使い続けると破れてしまい、フィット感などに悪影響をおよぼしかねません。
古くなったA.Iネットは、早期に交換される事をお薦めします。

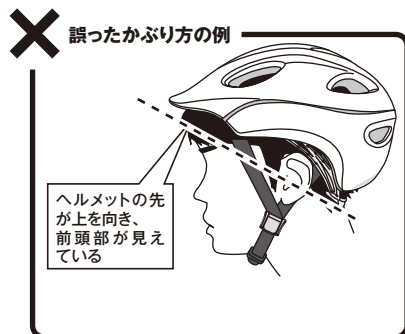
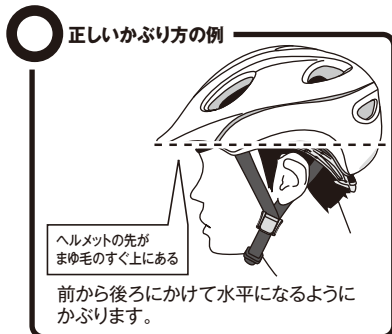
MAXITY専用 A.Iネット（全サイズ共通）	
¥1,260（本体価格:¥1,200）	**（セット内容）**●A.Iネット本体×1個

ご注意: 別売のインナーパッドセットをお買い求めの際は、お使いのヘルメットのモデルをよくご確認のうえ、販売店などへご注文ください。

5 正しい位置でヘルメットを装着する

ヘルメットを前から後にかけて水平になるように着用してください。このときにヘルメットの先端がまゆ毛のすぐ上にない場合は、正しく装着出来ていません。
（装着の際は鏡を見ながら調整してください）
また、あごひもの長さやアジャストロックの調整もヘルメットを正しくかぶるうえで大変重要な部分です。当説明書の該当項目をよくお読みのうえ、正しくかぶってください。

ヘルメットの正しいかぶり方

前から後ろにかけて水平になるように
かぶります。

ご注意: ヘルメットは正しい位置で正しくかぶり、ストラップを正確に締める事で、
はじめてヘルメット本来の安全性能を発揮します。
ヘルメットは走行前にしっかり正しく装着しましょう。

「ストラップは必ずしっかり締めてください。」
ストラップを締めなかったり、締め方がゆるいと、万一転倒した時などに脱げてしまい、頭を守ることが出来ず非常に危険です。また、ヘルメットの下に、帽子・フード・バイザー・ヘッドフォン等を着用しないでください。ヘルメットがずれたり、落ちるおそれがあります。

「大きな衝撃を受けたヘルメットは外観上に損傷がなくても、ご使用にならないでください。」
ヘルメットはシェル及び衝撃吸収ライナーが潰れることで、衝撃エネルギーを吸収します。大きな衝撃を受けたヘルメットは、既にライナーが潰れていることが多く、そのまま使用すると、再度衝撃吸収エネルギーを吸収出来ず非常に危険です。外観にキズがなくても、使用しないでください。

「ヘルメットの改造および分解は絶対にしないでください。」
ヘルメットに穴を開けたり、内部の衝撃吸収材を削ったり、また、ストラップなどは絶対に改造しないでください。ヘルメット本来の性能が発揮できなくなり非常に危険です。

「ヘルメットのお手入れは薄めた中性洗剤でふき取るようにしてください。」
ガソリン・シンナー・ベンジン・熱湯（50℃以上）や、塩水等は絶対に使用しないでください。

「ヘルメットのペイントは絶対にしないでください。」
衝撃吸収ライナーは、塗料や熱の影響により材質が侵され衝撃吸収力が低下する場合がありますので、ペイントは絶対におやめください。

「ヘルメットは大切に取り扱ってください。」
ヘルメットは丈夫だからといって、床等に放り投げたり、上に座ったりしないでください。その度に衝撃を吸収するため、衝撃吸収力が低下します。万一のために大切に取り扱ってください。また、乗車時での頭を保護する以外の目的には使用しないでください。

「ヘルメットの保管について」
ヘルメットは直射日光の当たる場所への長時間の放置や、車の中および、暖房機のそばなど、高温（50℃以上）の場所に長時間放置しないでください。
ヘルメットに使われている材質等が変質して、性能が低下します。

株式会社 オージーケーカブト
〒577-0016 大阪府東大阪市長田西6丁目3-4
TEL: 06-6747-8031 FAX: 06-6747-8023